

平成 27 年度 事業報告

I. 各事業の活動

1. 総務

(1) 会員の状況

平成 28 年 3 月 31 日現在

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
平成26年度末会員		11,878 名	2,308 名	67 名	14,253 名
平成27年度	新入会員	511 名	137 名	4 名	652 名
	退会者 (含 会 者 退 去)	1,370 名	197 名	17 名	1,584 名
差引 (平成 27 年度末会員)		11,019 名	2,248 名	54 名	13,321 名

- (2) 第 55 回全国大会（5 月 30 日（日）長野 参加者 530 名）
- (3) 公益社団法人第 4 回総会（5 月 30 日 長野）支部総会（43 支部）
- (4) 公開講演会（5 月 30 日全国大会 全支部 110 回）
- (5) 理事会（5 回）理事各事業委員会（64 回）
支部委員会（447 回）
- (6) 役員選考委員会
- (7) 支部長会（10 月 5・6 日 43 支部 理事 15 名・監事 1 名）
- (8) 新支部長研修（7 月 9・10 日）7 支部（支部長・会計・総務 4 名）
- (9) 支部との連絡（「友の会だより」の発行 12 回）
- (10) 支部運営に関する相談支援
 - ・沖縄支部再発足総会（5 月 16 日 総務 3 名）
 - ・山形支部再発足に向けて 公開講演会（10 月 18 日 参加者 100 名）
話し合い（山形会員 13 名 会長・常務・理事 1 名）
- (11) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」「2015 年リウマチ白書」配布
- (12) 会員との連絡
- (13) ホームページの運用
- (14) 関係団体との協働
 - ・日本リウマチ学会（JCR 2015 4 月 23～25 日 26 日市民公開講座）

- ・日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会（6 月 14 日 会長・常務・事務局長他）評議員会（2 回 会長）
- ・障害者団体連絡協議会「障害者の高齢化に関する課題」委員会 監査・総会（5 月 15 日 会長）
- ・日本障害者協議会
- ・かわさき基準推進協議会
 - 委員会（会長）企画委員会（理事 1 名）
 - 認証福祉製品発表式（3 月 24 日 会長 理事 1 名）
 - モニター協力（片手でラクラク「おくすりこくり」5 名、五感で楽しむ自立支援食器 3 名）
- ・患者の声協議会
 - 「医療基本法」パネルディスカッション（7 月 1 日 会長）
 - 「医療基本法」シンポジウム（10 月 17 日 会長）
- ・共用品推進機構
 - 「医療機関に関する良かったことアンケート調査」（11 月 47 名協力）
 - 平成 27 年度 AD フォーラム
 - 「AD! 福祉用具関連情報報告」（10 月 22 日 会長）
 - 「インクル」創刊 100 号に執筆（会長）
 - 評議員会（2 回 会長）
- ・障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク 理事会 2 回（会長）
- ・難病・慢性疾患フォーラム（11 月 7 日 会長・副会長 1 名・常務）
- ・地域難病団体等加盟（33 支部）
- ・ヘルスケア関連団体（6 支部）
 - ワークショップ講演 「『リウマチ白書』の発行を通して「継続」の意義を考える」（10 月 31 日 会長）
- ・大学・環境ライフデザイン学科講師（4 月 28 日・5 月 12 日 会長）
- ・大学・看護学科講師（会長）
- ・くすりの適正使用協議会シンポジウム「健康寿命の延伸と医薬品リテラシーの向上」（9 月 25 日 会長）
- ・社員研修（製薬企業等 3 件）（会長）
- ・「患者と医療従事者のコミュニケーションパッケージ」アドバイザーボード（8 月 1 日 理事 2 名）

・アンケート調査協力

県立保健医療大学保健医療学部作業療法学科学生卒業研究
「寒冷地における関節リウマチの朝のこわばりと環境の変化が生活に及ぼす影響の実態調査」 山形・宮城会員 100 名（各 50 名）協力
県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科学生卒業研究
「リウマチをもつ方の生活面を支える存在についての研究」会員 100 名協力

(15) 内閣府立ち入り検査（8 月 21 日）

(16) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人会計について相談・指導

(17) その他

(18) 援助金（敬称略）

（公益財）日本リウマチ財団	1,000,000 円
静岡県	944,000 円
石川県	250,000 円
新潟県	217,731 円
埼玉県	160,000 円
富山市	160,000 円
松山市	135,000 円
福岡県共同募金会	400,000 円
富山県共同募金会	300,000 円
兵庫県共同募金会	250,000 円
大阪府共同募金会	180,000 円
大分県共同募金会	180,000 円
愛媛県共同募金会	150,000 円
秋田県共同募金会	145,000 円
岡山県共同募金会	100,000 円
広島県共同募金会	100,000 円
（公益財）長野観光コンベンションビューロー	250,000 円
（公益財）岩手県福祉基金	195,000 円
鹿児島県身体障害者福祉協会	155,000 円
宮崎県社会福祉協議会	150,000 円
北海道難病連	635,315 円

岐阜県難病団体連絡協議会	376,400 円
栃木県難病団体連絡協議会	225,500 円
群馬県難病団体連絡協議会	178,720 円
茨城県難病団体連絡協議会	110,000 円
成田山索の会	120,000 円
茨城新聞社	100,000 円
その他の援助金	1,532,262 円
総 計	8,699,928 円

(19) 寄付金（敬称略）

田辺三菱製薬(株)（55 周年記念事業）	2,000,000 円
中津美佐子（55 周年記念事業）	500,000 円
中外製薬(株)（55 周年記念事業）	490,000 円
日本化薬(株)（55 周年記念事業）	300,000 円
大正富山医薬品(株)（55 周年記念事業）	200,000 円
磯内ミヨ子	200,000 円
工藤淳子	200,000 円
道後温泉病院	200,000 円
泉原智磨	100,000 円
伊藤博	100,000 円
今井淳子	100,000 円
近藤正一	100,000 円
中島亜矢子	100,000 円
森田一二	100,000 円
故渡辺政子	100,000 円
その他の方々	2,387,600 円
総 計	7,177,600 円

2. 出版事業

(1) 『流』の発行

- 312号 創立55周年記念大会のお知らせ〈その2〉
- 313号 第4回総会議案書
- 314号 『2015年リウマチ白書』〈総合編〉
- 315号 創立55周年記念大会報告
リウマチ治療の現在 未来
ふろく 第4回総会次第
- 316号 リウマチとうまく付き合うQ & A
- 317号 『2015年リウマチ白書』〈啓発編〉
- 318号 患者の声に答える〈その2〉
- 319号 『2015年リウマチ白書』〈患者の声編〉
- 320号 第56回全国大会のお知らせ〈その1〉
患者の声に答える〈その3〉
- 321号 特別会員名簿
- 322号 『2015年リウマチ白書』〈資料編〉

(2) 支部報の発行 (108回)

(3) その他

3. 社会活動事業

(1) 内閣府・厚生労働省等への働きかけ

- 大会決議「リウマチ患者の願い」5月30日 厚生労働大臣へ提出
 - ・医療費の負担減要望
 - ・医療連携の推進
 - ・リハビリテーションの充実
 - ・介護保険制度充実
 - ・障害者総合支援法の充実 他

(2) 平成27年度障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式典 (12月3日 会長)

(3) 厚労省リウマチ・アレルギー相談員育成研修 講師 (5回 東京・仙台・大阪・熊本・金沢) (会長)

(4) 医療基本法制定への働きかけ

- ・医療基本法制定について国会議員へ要望 (6月5日 3団体共働)

(5) 支部を中心とする地方自治体への働きかけ

- ・都道府県・政令市等への要望書提出 (47回)
大学病院を含む中核病院にリウマチ科の設置及び専門医の派遣要望
- ・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修、看護・福祉・教育の場で「リウマチ患者」の立場で講演 (15回)
- ・『2015年リウマチ白書』を基に患者の実態理解を医療・保健福祉の場へ働きかける (ヘルパー研修、行政担当職研修等)
- ・地域保健福祉計画への参加

(6) 啓発活動

- ・資料配布
リウマチグリーンバッジ・ポスター・チラシ・入会案内・『2015年リウマチ白書』等配布、写真展パネル「リウマチからの解放を願って」展示 (43回)
日本リウマチ学会・日本リウマチ財団・関係機関等との協力による啓発
- ・プレスセミナー「働き世代の関節リウマチと労働生産性」(5月15日 会長)
- ・道東リウマチ市民公開講座「リウマチ白書から見えてくるもの」(8月22日 会長)
- ・RA Nurse Seminar in Nagoya「看護師が患者さんの為に気付くべきこと」(11月14日 会長)
- ・相模原市民公開講座 (9月20日 会長 理事1名 事務局長他)
- ・マスコミなどによるリウマチの啓発
共同通信 『2015年リウマチ白書』より取材 (7月27日 会長)・掲載
デーリー東北・静岡・南日本新聞・西日本・福井・新潟・佐賀・伊勢・四国・中国・北国・高知・室蘭・山陰中央新報・新潟日報・山梨日々・北海道・岩手日報・茨城・愛媛・山陽・下野・神奈川・東奥日報 (会長)
毎日新聞 患者団体が「リウマチ白書」取材・掲載 (会長)
日経新聞 「こわばる 関節リウマチかも」取材・掲載 (会長)
日経メディカル 製薬企業へ「患者を間近かで見てきた長年の経験をいかして新たな治療法を」(8月6日 会長)
クリニシアン リウマチ患者の実態調査『2015年リウマチ白書』より 執

筆（会長）

『リハビリテーション誌』「高齢を迎えてーリウマチ患者の実態」 執筆（会長）

『福祉介護』誌「リウマチ白書」紹介

RAD-AR NEWS（レーダーニュース2月）「疾患治療に向け進む医療への期待」執筆（会長）

臨床医薬「消費者・患者の立場から」執筆（会長）

(7) 国際交流の推進

(8) 後援名義承認

2015 年

- ・（公財）日本リウマチ財団 第29回日本医学総会2015 関西疾患啓発イベント（4月）
- ・旭川関節リウマチ市民公開講座（7月）
- ・藤沢市市民公開講座「リウマチ治療の最前線」（7月）
- ・静岡リウマチネットワーク第1回市民公開講座（7月）
- ・第38回てんかん基礎講座（7月大阪 8月東京）
- ・道東リウマチ市民公開講座（8月）
- ・リウマチケア専門職制度研修会（8月 日本リウマチ財団）
- ・門真市市民公開講座（9月）
- ・山陽新聞健康講座「診療における関節リウマチ」（9月）
- ・横浜港北区市民公開講座（9月）
- ・大阪第4回市民公開講座（10月）
- ・信州リウマチネットワーク市民公開講座（10月）
- ・静岡リウマチネットワーク第2回市民公開講座（11月）
- ・愛知県岡崎市リウマチ専門医による市民公開講座（11月）
- ・岐阜県高山市関節リウマチ市民講座（11月）

2016 年

- ・西九州リウマチ市民公開講座研究会「関節リウマチの治療最前線」（2月）
- ・特定非営利活動法人メディッセ「第10回市民公開講座 リウマチと上手に付き合おう」（2月 大阪）
- ・沖縄 市民公開講座「沖縄県関節リウマチセミナー～リウマチに勝つ～」（3月）

(9) その他

4. 自助具・図書事業

- (1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介『流』等
- (2) 自助具の研究・開発への協力
 - ・かわさき基準推進協議会：おくすりこくり（5名）
 - ・スライド式ボタン試作品モニター（兵庫支部委員会）
 - ・ホームウェア試着アンケート（4名）
 - ・シャワーヘッドモニター（5名）
- (3) 「展示用自助具」の展示（50回）
- (4) 既刊『流』『リウマチ手帳』等の頒布
- (5) 「リウマチ体操」DVD 配布
- (6) その他

5. 相談事業

- (1) 療養医療講演の実施
公開講演会（110回）
- (2) 医療相談事業の実施
専門医による電話医療相談（12回）
- (3) 電話等による療養生活相談（8,015件）
- (4) その他

6. 支部活動助成事業

- (1) 支部運営費（43支部）・支部活動費助成（39支部）、周年支部助成（5支部）
- (2) 支部運営説明会へ支部代表参加助成（5月30日 長野）
- (3) 支部長会（10月5・6日）・新支部長研修（7月9・10日）参加助成（7支部 支部長 会計）
- (4) 療養医療講演会・相談会（全国110回）・写真展（43回）・自助具展（50回）への助成

- (5) 支部活動支援
 - ・「友の会だより」の発行（12回）等
 - ・沖縄支部総会（5月16日 総務3名）
- (6) ホームページの運用
 - ・本部ホームページへの支部公開講演会等の掲載
- (7) 『流』他資料・寄贈品の配布
- (8) その他

Ⅱ 創立 55 周年記念事業

- (1) 創立 55 周年記念大会（2015 年 5 月 30 日）
- (2) 『2015 年リウマチ白書』〈総合編〉〈啓発編〉〈患者の声編〉〈資料編〉発行
実態調査委員会（27 回）
- (3) 創立 55 周年記念公開講演会（10 月 18 日 山形テルサ）参加者 100 名